

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
琵琶湖水質担当
平成6年5月9日

第6報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Uroglena americana</i>	2400	◎	◎
(黄鞭) <i>Pseudokephyrion</i> sp.	20		
(珪) <i>Melosira italica</i>	20		
(珪) <i>Cyclotella glomerata</i>	20		
(珪) <i>Fragilaria crotonensis</i>	550	○	
(珪) <i>Asterionella formosa</i>	500		
(珪) <i>Synedra acus</i>	5		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	120		○
(褐) <i>Rhodomonas</i> sp.	420		
(緑) <i>Chlamydomonas</i> sp.	20		
(緑) <i>Dictyosphaerium pulchellum</i>	180		
(緑) <i>Scenedesmus</i> sp.	20		
(緑) <i>Closterium aciculare</i> var. <i>subpronum</i>	7		
(緑) <i>Staurastrum dorsidentiferum</i> var. <i>ornatum</i>	1		
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	2420	56.5	43.8
(珪) 珪藻綱	1095	25.6	28.0
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	540	12.6	19.4
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	228	5.3	8.8
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総 細 胞 数	4283	総体積 (μm^3)	1.42E+06
種 類 数	14		

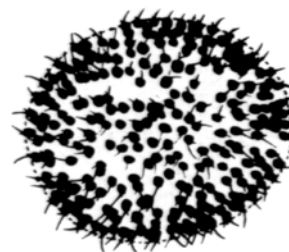
- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし*印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

植物プランクトン優占種

第 1 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
黄色鞭毛藻綱	<i>Uroglena americana</i>	2400

第 2 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
珪藻綱	<i>Fragilaria crotonensis</i>	550

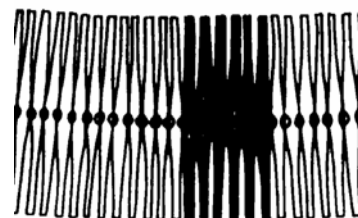
植物プランクトン第1優占種



Uroglena americana
(ウログレナ)
黄色鞭毛藻類

楕円形の細胞が球状の寒天質の表層に規則正しく配列し、球状の群体を形成する。各細胞は不等長の2本の鞭毛を有する。

植物プランクトン第2優占種



Fragilaria crotonensis
(オビケイソウ)
珪藻綱

多数の細胞が中央殻面で互いに接しあつて、帯状の群体を形成して浮遊する。